製品仕様

項目		仕様
サポート規格		IEEE802.3ab(1000BASE-T)/IEEE802.3u(100BASE-TX)/IEEE802.3(10BASE-T)/IEEE802.3x(Flow Control)
取得承認		VCCI クラスA
インタフェース	規格	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-Tオートネゴシエーション
		Full Duplex/Half Duplexオートネゴシエーション
	ポート	RJ-45×24ポート(全ポートMDI/MDI-X自動認識)
パフォーマンス	アクセス方式	CSMA/CD
	スイッチング方式	ストア&フォワード
	伝送速度	1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	フローコントロール	Full Duplex時：PAUSEパケット(IEEE802.3x)
		Half Duplex時：バックプレッシャ
	バッファ容量	500KByte
	MACアドレス	エントリ数：8000(全ポート合計)
	ジャンボフレーム	9KByte
LED		Power(緑)×1、Status/Speed(緑/橙)×24、Duplex(緑)×24
冷却ファン		あり
電源部	本体	最大消費電力：26W
	内蔵電源	定格入力電圧：AC100V(50/60Hz)
		定格入力電流：2.0A
環境条件	動作時	温度：0〜40℃／湿度：90%以下(結露なきこと)
	保管時	温度：−20〜60℃／湿度：95%以下(結露なきこと)
外形寸法		444(W)×200(D)×44(H)mm 本体のみ(突起部含まず)
質量		2.5kg 本体のみ

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

保証と修理について

■保証について

製品保証書に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。本商品の保証期間については、製品保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上、必要事項を記入したものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー(レシートなど可)を添付し、製品(付属品一式と共に)をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する場合は、以下の点にご注意ください。
※弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

- 修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、予めご了承ください。
- 製品保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- 製品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- 修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記ホームページに、有償修理価格が記載されておりますのでご覧ください。

http://corega.jp/repair/

製品に関するご質問は･･･

■お問い合わせ先

製品に関するご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際には弊社ホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話のいずれかでお問い合わせください。

〈corega サポートセンタ〉
Mailサポート：下記URLからユーザ登録をした後、お問い合わせください。
http://corega.jp/faq/
TEL.045-476-6268
FAX.045-476-6294
〈受付時間〉
10:00〜12:00、13:00〜18:00　月〜金(祝・祭日を除く)

※サポートセンタへのお問合せは日本語に限らせていただきます。
This product is supported by Japanese only.

■必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- □ 製品名
- □ シリアル番号(S/N)、リビジョンコード(Rev.)
- □ お名前、フリガナ
- □ 連絡先電話番号、FAX番号
- □ 購入店
- □ 購入日付
- □ お使いのパソコンの機種
- □ OS
- □ お問い合わせ内容(できる限り詳しくお知らせください)
- □ ネットワーク構成

コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、よくあるお問い合わせなどをお知らせしています。本商品を最適にご利用いただくために定期的にご覧いただくことをおすすめいたします。

http://corega.jp/

おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

2006年5月　初版
本書は再生紙を使用しています。

Y613-09591-00 Rev.A

corega CG-SW24GTR 取扱説明書

このたびは「CG-SW24GTR」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しい設置・操作を行ってください。また、お読みになった後も大切に保管してください。

安全にお使いいただくためにお読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた製品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。
使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明

⚠警告 この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の説明

この記号は警告・注意を喚起するための記号です。記号の中または近くに具体的な警告・注意事項が示されています。
例)「発火注意」

この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。
例)「分解禁止」

この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。 記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。
例)「電源プラグをコンセントから抜く」

⚠警告

禁止 **家庭用電源(AC100V)以外では絶対に使用しないでください。**
異なる電圧で使用すると発煙、火災、感電、故障の原因となります。

強制指示 **必ず付属の専用ACアダプタ(または電源ケーブル)を使用してください。**
本商品付属以外のACアダプタ(または電源ケーブル)の使用は火災、感電、故障の原因となります。

禁止 **電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。**
電源ケーブルに重いものをのせたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し火災、感電の原因となります。また、電源ケーブル(またはACアダプタ)をコンセントから抜くときにケーブル部を持って抜かないでください。

禁止 **本商品(ACアダプタ含む)は風通しの悪い場所に設置しないでください。**
過熱し、火災や破損の原因となることがあります。

分解禁止 **本商品(ACアダプタ含む)を分解や改造はしないでください。**
感電、火災、けが、故障の原因となります。

プラグを抜く **本商品の通風孔などから液体や異物が内部に入ったら、ACコンセントからプラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。

プラグを抜く **煙が出たり、へんな臭いがしたら使用を中止し、ACコンセントからプラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。

濡手禁止 **濡れた手で本商品を扱わないでください。**
電源が接続された状態で、本商品の操作や接続作業を行うと感電の原因となります。

禁止 **本商品は一般事務、家庭での使用を目的とした商品です。**
本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備や機器・航空宇宙機器・輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品は使用しないでください。本商品の故障により社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

⚠注意

禁止 **本商品を多段積みで使用したり、通風孔をふさいだりしないでください。**
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

強制指示 **本商品の前後左右、および上部には十分なスペースを確保してください。**
換気が悪くなると内部温度が上昇し火災や故障の原因となります。また、商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きることがあります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙、火災の原因となることがあります。

禁止・浴室禁止・水濡禁止 **本商品を次のような場所で使用や保管はしないでください。**
- 直射日光のあたる場所
- 暖房器具の近くなどの高温になる場所
- 急激な温度変化のある場所(結露するような場所)
- 湿気の多い場所や水などの液体がかかる場所
- 振動の激しい場所
- ほこりの多い場所や、じゅうたん等の保温性、保湿性の高い場所
- 腐食性ガスの発生する場所
- 台所、浴室、洗面所などの水気や湿気が多い場所
- ユニットバスや天井裏など高温・多湿で風通しの悪い場所
- 壁の中などお手入れが不可能な場所
- 強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所

強制指示 **事故防止のため、お手入れ可能な場所に設置してください。**
本商品(ACアダプタ含む)にほこりなどが付着していると発煙や火災の原因となる場合があります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切った状態にしてから乾いた布でよく拭き取ってください。

禁止 **雷のときは本商品や接続されているケーブル類に触らないでください。**
落雷による感電の原因となります。

禁止 **本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。**
故障の原因となることがあります。

製品概要

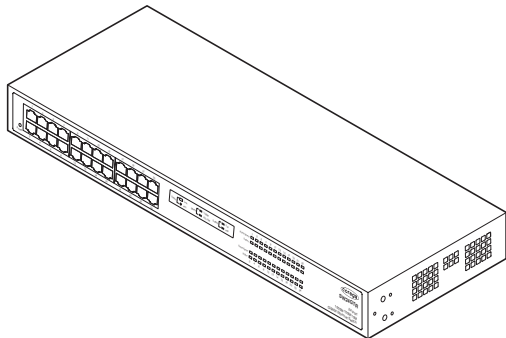
本商品は、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-Tの自動認識およびMDI/MDI-Xの自動認識ポートを24ポート装備したギガビットイーサネット・スイッチです。接続先ポートの種別やケーブルタイプ、通信速度にかかわらず簡単にネットワークを構築することができます。また、1000Mbps/100Mbps/10Mbpsの通信速度が混在したネットワーク環境でもご使用になれます。

- オートネゴシエーション機能をサポート
- フローコントロールをサポート
  Half Duplex時：バックプレッシャ方式
  Full Duplex時：IEEE802.3x
- 1000Mbps/100Mbps/10Mbps、Full Duplex/Half Duplex自動認識、自動切替え
- MDI/MDI-X自動認識
- 電源内蔵型
- ネットワークや機器の状態が一目でわかるLEDを装備
- 9KByteのジャンボフレームに対応

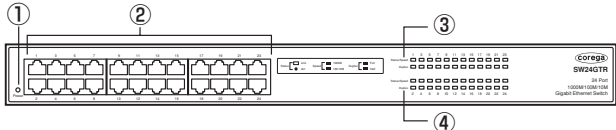
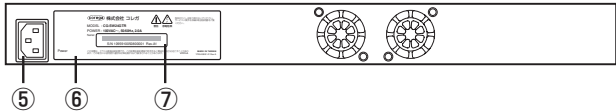
Full Duplex時のフローコントロールは、接続先の機器もフローコントロール(IEEE802.3x)をサポートしている場合に機能します。

同梱品一覧

本商品をご使用になる前に、以下のものが同梱されていることを確認してください。万が一、欠品・不良などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

- □ CG-SW24GTR 本体

- □ 電源ケーブル
- □ ゴム足×4
- □ 19インチラックマウントセット(ブラケット×2、ネジ×6)
- □ 取扱説明書(本書)
- □ 製品保証書(1年)

各部の名称と機能

■前面

■背面

■底面

①Power LED(緑)
本体に電源が供給されているときに点灯します。
②1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-Tネットワークポート(AUTO MDI/MDI-X)
LANケーブルを接続するためのポートです。
③Status/Speed LED(緑/橙)
通信状態を表示します。
点灯(緑):1000Mbpsでリンクしています。
(橙):100Mbpsまたは10Mbpsでリンクしています
点滅(緑):1000Mbpsで通信しています。
(橙):100Mbpsまたは10Mbpsで通信しています。
消灯:リンク未確立です。

オートネゴシエーション機能により、接続先のポートの種類・通信速度(1000Mbps/100Mbps/10Mbps)・ケーブルタイプ(クロス/ストレート)に関係なく自動的に接続されるため、設定の必要はありません。

④Duplex LED(緑)
Duplexを表示します。
点灯:Full Duplexでリンクが確立しています。
点滅:コリジョンが発生しています。
消灯:Half Duplexでリンクが確立、または未確立です。
⑤電源コネクタ
電源ケーブルを接続するためのコネクタです。
⑥製品ラベル
本商品の名称や取得承認の情報などが記載されています。
⑦シリアル番号ラベル
本商品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、ユーザサポートへの問い合せの際に必要となります。
⑧ゴム足取り付け位置
ゴム足を取り付けるときにこの位置に張り付けます。

本商品の取り付けについて

■設置場所

本書の「安全にお使いいただくためにお読みください」をよくお読みになり、正しい場所に設置してください。

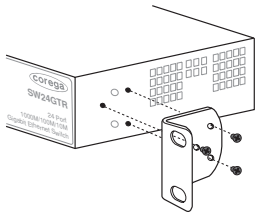
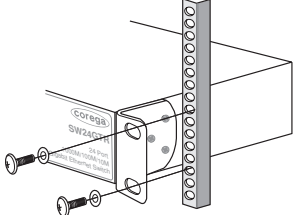
■電源

電源ケーブルをコンセントに接続してください。指定された電源・電圧以外や、同梱されている以外の電源ケーブルを本商品に使用しないでください。

■設置方法

本商品をデスクの上などに設置する場合は、本体底面の四隅にある○マークの位置に必ず付属のゴム足を取り付けてください。本体を固定し、衝撃を吸収するクッションの役目をします。また、貼り直しは、粘着力を弱めますのでご注意ください。
19インチラックに取り付ける場合には、隣接するハブなどと干渉する可能性がありますのでゴム足は取り付けないようにしてください。

使用中に本商品のLEDの状態が確認できる位置に取り付けてください。

(19インチラックに取り付ける場合)
付属のラックマウントセットを使用すると本商品をEIA規格の19インチラックに取り付けることができます。
①電源ケーブルや各ポートに接続されているLANケーブルを外します。
②ゴム足が取り付けられている場合は、ゴム足を外します。
③本体側面の凹凸にブラケットを合わせ、ブラケット取り付け用ネジ(小6個)で、両側ともしっかりと固定します。

④19インチラックの適当な高さに本商品を合わせ、市販のラックマウント用ネジで、しっかりと固定します。

ラックマウント用ネジは付属しておりません。

■起動と停止

起動させる場合は、電源ケーブルをコンセントに差し込みます。停止させる場合は、電源ケーブルをコンセントから抜きます。

・本商品には電源スイッチがありません。電源ケーブルをコンセントに差し込んだ時点で電源が入りますのでご注意ください。
・電源が入った状態のまま電源コネクタから電源ケーブルを抜かないでください。感電事故を引き起こす恐れがあります。

推奨ケーブル

■LANケーブル

UTPケーブル(Unshielded Twisted Pair Cable=シールドなしツイストペアケーブル)をご使用ください。1000BASE-Tの場合はエンハンスド・カテゴリ5以上、100BASE-TXの場合はカテゴリ5以上、10BASE-Tの場合はカテゴリ3以上のLANケーブルを使用してください。
※コレガ社製LANケーブルをご使用されることをおすすめします。

接続の仕方

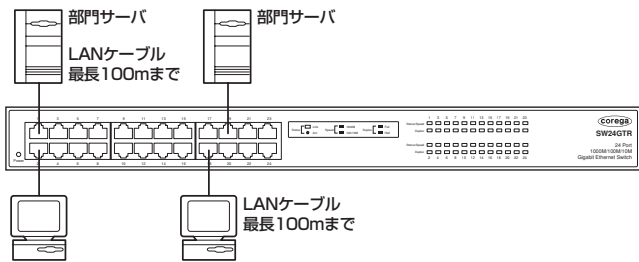
すべてのケーブルが機器間を接続するのに適切な長さであることを確認します。本商品とパソコンを接続するケーブルの長さは100m以内にしてください。

■接続手順

①本体背面のネットワークポートにLANケーブルを接続します。
②ネットワークに接続するパソコンに、LANアダプタが正しく取り付けられていることを確認して、LANケーブルのもう一方をパソコンのLANアダプタに接続します。
③電源ケーブルを本体背面の電源コネクタに接続し、電源プラグをコンセントに差し込みます。
④本体前面および上面のPower LEDが点灯することを確認します。正しく接続されているときは、接続したポートのStatus/Speed LEDが点灯します。

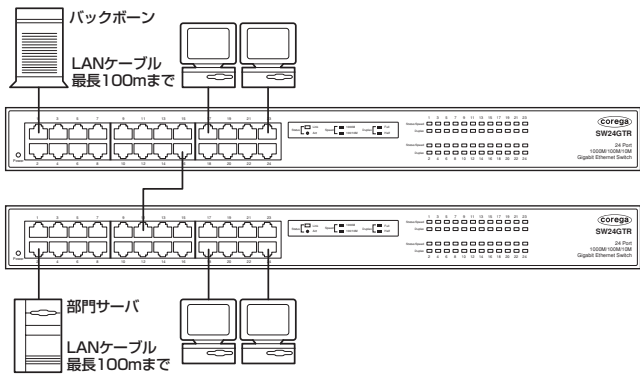
スタンドアローン

本商品は単純なスタンドアローンの環境で使用できます。

■スタンドアローン接続の例

カスケード接続

本商品は、全てのポートでMDI/MDI-X自動認識機能を搭載していますので、ケーブルタイプや接続する機器のポートに関係なく、簡単にカスケード接続することができます。また、リピータやハブとは異なり、スイッチングハブのカスケード接続はコリジョンドメインを分割するので、カスケード接続できる数に理論上の制限がありません。そのため、本商品をカスケード用途に合わせて何段でも拡張することができます。

カスケードの段数は、ネットワーク上で動作しているアプリケーションのタイムアウトによって制限されることがあります。

■カスケード接続の例

■接続手順

①本商品の任意のポートにLANケーブルを接続します。
②LANケーブルのもう一方の端を、接続機器(スイッチングハブ)のネットワークポートに接続します。

トラブルシューティング

「通信できない」・「故障かな?」と思われる前に、以下のことを確認してください。

●Power LEDは点灯していますか?

Power LEDが点灯していない場合は、電源ケーブルに断線がないか、電源プラグが正しく差し込まれているか、正しい電源・電圧のコンセントを使用しているかなどを確認してください。

●Status/Speed LEDは点灯していますか?

Status/Speed LEDは接続先の機器と正しく接続されている場合に点灯します。点灯しない場合、以下のことを確認してください。

□接続先の機器に電源が入っているか確認してください。また、パソコンに取り付けられているLANアダプタに障害がないか、LANケーブルがLANアダプタに正しく接続され、通信可能な状態にあるかなどを確認してください。

□LANケーブルが正しく接続されているか、正しいLANケーブルを使用しているか、LANケーブルが断線していないかなどを確認してください。また、LANケーブルの長さが制限を超えていないか確認してください。2つのネットワーク機器と直接リンクを形成するLANケーブルは最長100mと規定されています。

□特定のポートが故障している可能性もあります。LANケーブルを別のポートに差し替えて、正常に動作するか確認してください。

□LANケーブルに問題はありませんか? LANケーブルの不良は外観からは判断しにくいため(結線は良いが特性が悪い場合など)、他のLANケーブルに交換して試してみてください。